地域密着型金融推進の進捗状況　　（平成22年度）

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

① 支援先企業24先を抽出し、経営相談・経営支援等に取組みました。（ランクアップ実績0件）
② 支援先企業23先に対して、経営改善計画策定。
③ 新潟県信用組合協会主催の次の研修に参加しました。
「目利き力強化」講座　　平成22年6月

④ 市内の業種別団体と経営に関する業種別懇談会を実施しました。
糸魚川地区青色申告会女性部　　平成22年6月
⑤ 全国信用組合中央協会のビジネスマッチングサイト「しんくみネット」として13企業を登録しています。
⑥ 創業・新事業の支援を目的とした融資の23年3月末の利用実績はありません。
⑦ 企業支援室、営業店連携により、コンサルティング機能の発揮として、取引先企業に対する経営相談・経営支援に取組んでいます。
専門的な人材やノウハウの不足を補完するため、県保証協会との連携を密にし、毎年、県保証協会による勉強会を実施しています。

2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給の徹底

① 担保・保証に過度に依存しない融資を平成15年より継続して取組み、22年度は次の実績を上げました。
無担保融資商品「アシストⅡ」「チャレンジ」「ビジネスローン」「いとしんACE」の22年度融資実績は、17件、50百万円です。

3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

① 「まちづくり推進室」の活動と「まちづくりサポーターズ」の活動支援

☆まちづくり推進室の活動
・毎年、業種別懇談会を開催。また、ジオパークの産業振興（観光、特産品の振興）や観光を主体とした「まちづくり」活動、まちづくり推進室による仕掛け「まちなか女性部」の設立、「ブラック焼きそば」の開発、「ヒスイのブランド化」の取組みを行う。
・地域情報誌「いとしんだより」の全世帯配布。　　22年5月・8月・11月・23年2月、年4回発行
・地域の商工会議所や法人会との連携
行政との懇談会、地域経済団体と連携（協賛・共催・参加）して地域活性化に向けたビジョン策定等を行っています。
商工会議所の常議員、JARANブランド育成事業委員会委員長、駅北まちづくり実行委員会委員等に委嘱されるなど多面的に連携を密にして推進活動を展開しています。
☆まちづくりサポーターズの活動支援

「ふるさと歳時記」の現地訪問を市と共催して実施。新たに「まちづくり論文」を応募（応募数一般44名）

② 地域団体顕彰事業の実施　　平成22年11月
平成16年度より毎年3団体を顕彰、22年度は「日光寺けんかまつり実行委員会」「金子つつじ園」「グランフォンド糸魚川実行委員会」の3団体を顕彰しました。